



すずめ珈琲
千田さん夫妻

自分達が欲しいと思うお店をカタチに。商店街も盛り上げたい。

築50年の空き物件を 自分達でリノベーション

「すずめ珈琲」は2021年夏、富士見台ほんちよう通り商店街にオープンしました。当初は自家焙煎コーヒー豆の販売がメインでカウンター席のみでしたが、現在は店内を拡大して広いテーブル席、ワークシヨップやライブの開催、グッズ販売など、新しいことにも挑戦しています。

お互いが好きなことで起業

夫がコーヒー好きで、私は焼き菓子のお店を開きたいと思っていました。なので、コーヒー豆販売とコーヒーに合う焼き菓子を提供できるお店を考えていました。そんな時、たまたま練馬ビジネスサポートセンター(以下ネリサポ)の「ワンストップ相談」を知り、参加してみました。そこで創業に対するいろいろな支援制度があるということとを教えてください、「これなら私たちでもできるかも」と、起業への一歩を踏み出すことができました。講座では予算や来店者数を数字にしてみるなど、経営のイロハを学ぶことで、より考えを具体化できました。またコンセプトを固めることやペルソナの設定など、自分達では考えきれていなかったところもサポートして頂き、今後自分達はどのように進んでいったら良いのかが明確になりました。

創業支援を利用してまずは物件探しから

ネリサポのアドバイザーを受け「商店街空き店舗入居促進事業」を利用し店舗を探し始めました。実際探してみると、空き店舗



ではあるけれど貸し出ししていないところが多く苦労しました。古くて良い雰囲気の建物を探し、やっとこの物件に巡り合いました。元々は床屋さんだった物件なので、ほぼりノベーションしましたが、照明や床など一部気に入っているところは残り、必要最低限の工事だけをプロにお任せして、自分達でお店を作りました。

物件の契約をした日から Instagram をスタート。店を作り上げていく過程や家具探し、メニュー候補の焼き菓子の紹介なども投稿していききました。何もない状態から外装ができていき、2人で壁を塗装してタイルを貼り、こだわりの家具を配置していく。その過程を Instagram で配信することにより、見てくれた方の共感も得られ、応援コメントが励みになりました。

オープン時には既に知られるお店に

プレオープンでは想像を超える来客数で「楽しみにしてました」「応援していますー」など心温かい言葉をたくさんかけていただきました。オープン前に既にお店のことを知ってくださったおかげで初来店のお客様でも距離が近く感じられました。

商店会を巻き込んで 商店街全体を盛り上げていきたい

今年度から商店会長になりました。商店街のイベントやお祭りで集まった人がもっと楽しめるように力を入れていきたいと思っています。そのためにも、お店がまだまだ少ないのが課題です。

起業して強く感じたことは「地域の人たちは個人店を求めている」ということです。自分達が欲しいと思うお店を出せば近所の方には受け入れられると思います。空き店舗も多いので、新しい店舗が増えるといいなと思っています。

ちなみに夫婦経営は、気を遣わず言い合え、何かを決めるときにお互いの意見を聞いてフラッシュアップできるのでおすすめです。



▲ 店を始めるとなった時に最初に決めたのがこのロゴです。海外のイラストまでとことん探し、チリ人のイラストレーターさんにたどり着きました。大きな出会いでした。



すずめ珈琲

練馬区富士見台2-18-14
営業8:00-18:00
定休：日曜、月曜
<https://suzumecoffee.com>
@suzume_coffee

